

令和二年度日本医療研究開発機構（移植医療技術開発研究事業）

「遺伝子関連情報を基軸にした効率的免疫抑制管理による革新的長期管理ロジック開発」

令和3年第一回班会議 議事次第

1. 日 時： 令和3年10月18日（月）19時00分～21時00分

2. 会 場： Web会議

3. 出席者（敬称略）：

○研究分担者 佐藤滋、手良向聡、湯澤賢治、大段秀樹、中川健、小野稔、布田伸一、笠原群生、蔵満薫

○研究参加者 福嶋教偉（国立循環器病研究センター）、剣持敬（藤田医科大学）、伊達洋至（京都大学）、田中友加（広島大学）、大平 真裕（広島大学）、井手健太郎（広島大学）、伊藤孝司（京都大学）、海上耕平（東京女子医科大学）、小寺由人（東京女子医科大学）、小木曾智美（東京女子医科大学）、服部秀敏（東京女子医科大学）、阪本靖介（国立成育研究センター）、福田晃也（国立成育研究センター）、渡邊琢也（国立循環器病研究センター）、伊藤泰平（藤田医科大学）

○オブザーバー（分担者・参加者手続き中）：波多野悦朗（京都大学）、中島大輔（京都大学）、吉川美喜子（京都府立医科大学）

○厚生労働省 吉屋匠平（予定）

○プログラムスーパーバイザー(PS)、プログラムオフィサー(PO) 未定

○AMED 中川泰伸

○EP クルーズ 佐藤恒、栗原雅明、松岡武史

○事務担当 高馬久枝

4. 議事次第：

(1) 班長挨拶

(2) 厚労省挨拶

(3) 自己紹介

(4) 研究内容説明と分担施設・研究者追加提案 江川

(5) 進捗状況 江川、EPC、大段（田中）、湯沢、布田（蔵満）、佐藤

(6) 課題 情報収集作業推進の工夫、他

(7) AMED 内田班 連携提案

(8) プログラムスーパーバイザー(PS)、プログラムオフィサー(PO) 評価・助言

(9) AMED 事務局から

(10) 事務連絡

5. 添付資料

資料 1. 江川スライド統合 (未完成)

資料 2. 議事次第

6. 江川班 URL

<https://square.umin.ac.jp/amed-transplant/>

7. 出版物

1. Akamatsu, Hasegawa K, Sakamoto S, Ohdan H, Nakagawa K, Egawa H. Rituximab Desensitization in Liver Transplant Recipients With Preformed Donor-specific HLA Antibodies: A Japanese Nationwide Survey Transplantation Direct 2021;7: e729; doi: 10.1097/TXD.0000000000001180. Published online 16 July, 2021.
2. Sakamoto S, Akamatsu, Hasegawa K, Ohdan H, Nakagawa K, Egawa H. The efficacy of rituximab treatment for antibody-mediated rejection in liver transplantation: A retrospective Japanese nationwide study. Hepatology Research Hepatology Research 2021;1-10 doi: 10.1111/hepr.13643
3. Kayawake H, F Chen-Yoshikawa T, Tanaka S, Tanaka Y, Ohdan H, Yutaka Y, Yamada Y, Ohsumi A, Nakajima D, Hamaji M, Egawa H, Date H. Impacts of single nucleotide polymorphisms in Fc gamma receptor IIA (rs1801274) on lung transplant outcomes among Japanese lung transplant recipients. Journal Transplant international : official journal of the European Society for Organ Transplantation. 2021 Jul 13; doi: 10.1111/tri.13974.
4. 中川 健, 赤松延久, 伊藤泰平, 上野豪久, 奥見雅由, 阪本靖介, 芳川豊史, 縄田 寛, 福嶋教偉, 佐藤 滋, 江川裕人 抗ドナー特異的抗体陽性臓器移植の実態と rituximab の 使用に関する全国使用実態調査結果 移植 2020;55:1,39-50.
5. 中川 健, 赤松延久, 伊藤泰平, 上野豪久, 奥見雅由, 阪本靖介, 芳川豊史, 縄田 寛, 福嶋教偉, 佐藤 滋, 江川裕人 臓器移植における抗体関連型拒絶反応治療の実態と rituximab 使用に関する全国使用実態調査の結果 移植 2020;55:1,51-59.
6. 伊藤泰平, 剣持 敬, 栗原 啓, 會田直弘, 後藤了一, 渡辺正明, 嶋村 剛, 武富紹信, 大島 稔, 岡野圭一, 鈴木康之, 中川 健, 江川裕人 本邦臓器移植症例における rituximab(遺伝子組換え)に関する 使用実態調査の結果—臓器移植後 rituximab 使用 4 症例の報告— 移植 2021;56:1,35-42.

7. 縄田 寛, 吉岡大輔, 小野 稔, 秋山正年, 澤 芳樹, 齋木佳克, 中川 健, 江川裕人 心臓臓器移植における AMR 治療の実態と rituximab(遺伝子組換え)使用に関する全国使用実態調査の結果 移植 2021;56:1,43-52.
8. 芳川豊史, 伊達洋至, 杉本誠一郎, 白石武史, 中川 健, 江川裕人. 肺移植後の抗体関連拒絶に対する rituximab(遺伝子組換え) 移植 2021;56:1,53-68.
9. 上野豪久, 奥山宏臣, 工藤博典, 和田 基, 仁尾正記, 中川 健, 江川裕人. リツキサン使用の実態調査 二次調査 小腸 移植. 2021; 56(2): 159-164.
10. 蔵満 薫, 小木曾智美, 日置智惟, 伊藤玲子, 高井 淳, 吉丸洋子, 石上雅敏, 猪柏松, 高木章乃夫, 成田翔平, 渡邊俊司, 柿坂啓介, 山田友晴, 前阪和城, 小川浩司, 江川裕人. 肝移植内科医育成のための現状と課題 肝臓 (in press)
11. 小口英世, 酒井謙 腎移植の基本的な戦略とマネジメント 「内科」128 巻 5 号 p981-983 (2021/11/1 刊行)

8. 学会発表

【第 57 回日本移植学会】

9 月 20 日(月) 第 3 会場(コンコードボールルーム A(5 階)) 08:00 ~ 09:30

臓器横断的シンポジウム 6 各臓器移植における移植内科医の育成

■座長 酒井 謙(東邦大学医学部腎臓学講座)

布田 伸一(東京女子医科大学大学院重症心不全制御学分野)

CSY6-1 移植内科医の育成～ 腎臓内科医の移植医療参画と移植腎臓内科医の育成

吉川 美喜子(京都府立医科大学 移植・一般外科)

CSY6-2 心臓移植における循環器内科医の役割 佐藤 琢真(北海道大学大学院 医学研究院 循環病態内科学)

CSY6-3 呼吸器内科医の目から見た肺移植医療 春藤 裕樹(東北大学加齢医学研究所 呼吸器外科学分野)

CSY6-4 移植実施施設における移植内科医の現状と課題 蔵満 薫(神戸大学 肝胆膵外科)

CSY6-5 生体移植におけるドナー管理

海上 耕平(東京女子医科大学 移植管理科 / 東京女子医科大学 腎臓内科)

特別発言 南学 正臣(東京大学医学部附属病院腎臓・内分泌内科)